



- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にする子ども
- ③自らとふるさを拓く子ども



## 秋のマラソン大会

10月10日(木)

自己記録の更新目指してがんばりました！

雨で延期されたマラソン大会ですが、10日(木)はさわやかな秋晴れとなり、万全な状態で実施することができました。子どもたちも春のマラソン大会の自己記録を更新しようと、一生懸命がんばりました。

なべっこ会は予定通り8日(火)に行いました。体育館での実施となりましたが、縦割り班で協力してきりたんぼ鍋を作り、仲良く食べました。自分たちで作った鍋は格別の味だったようです。



きりたんぼ「なべっこ会」



## マラソン上位入賞者

学年・距離

1位

2位

3位

|           |         |          |         |
|-----------|---------|----------|---------|
| 6年男 1000㍎ | 船越 波玖さん | 小林 青羽さん  | 日沼 友成さん |
| 6年女 800㍎  | 門脇 陽菜さん | 金田 紗幸さん  | 千葉みいなさん |
| 5年男 1000㍎ | 須藤 碧恩さん | 新岡 優陽さん  | 渡部 隼さん  |
| 5年女 800㍎  | 難波 日菜さん | 吉田 萌々羽さん | 日沼 玖愛さん |
| 4年男 800㍎  | 菊地 大惺さん | 須藤 安絆さん  | 金田 琳人さん |
| 4年女 800㍎  | 小林 心陽さん | 須藤 幸音さん  |         |
| 3年男 600㍎  | 岩城 陽太さん | 石井 隼生さん  | 小山 楓さん  |
| 3年女 600㍎  | 武田 恵菜さん | 金田 陽音さん  | 成田 彩莉さん |
| 2年男 400㍎  | 石井 碧人さん | 奈良 藍咲さん  | 須藤 碧生さん |
| 1年男 400㍎  | 日沼 莉心さん | 武田 恵来さん  | 佐藤 碧城さん |



1位 金メダルの10人です。おめでとうございます！

# いもほり

10月9日(水)

秋晴れの下、さつまいも掘りを行いました。子ども園の年長の皆さんを交え、縦割り班となり、上の学年の子が下の子をお世話しながら活動しました。

子どもたちはサツマイモを掘り当てる度、歓声を上げていましたが、より大きなさつまいもになると、更に大きな歓声を上げ、大盛り上がりでした。

収穫したさつまいもは「紅はるか」。糖度が高く、ねっとり甘い食感が大きな特徴ですが、1か月ほど貯蔵して寝かせておいた方が、食感も甘みもよくなります。

J A婦人部の皆様からは、いろいろとお世話になりました。おかげさまで今年も大豊作となりました。ありがとうございました。



10月4日(金)、二回目のA I U交流があり、留学生4名が来校しました。給食と読書タイムには1・2年生と交流した後、5・6校時に5・6年生と授業で交流しました。



## 今週の一枚



## 安心で健全なコミュニティ環境推進のために

10月9日(水)、町の保護司と更生保護女性会の方々による「あいさつ運動」がありました。7月にも行い、今回が2回目となります。

集まってくださった方は6名。児童玄関前で子どもたちを出迎えてくださいました。

元氣なあいさつを返す児童もいれば、少し恥ずかしげにあいさつする児童も。そんな児童一人一人に明るくあいさつの言葉をかけてくださいました。

これからも温かい見守りをよろしくお願いします。



## つばき カメムシから学ぶ

秋も深まりを見せましたが、この時季、頭を悩ますのが、「カメムシ」。越冬場所を求め、網戸や校舎の外壁にひっついてる姿を見かけるようになりました。最近気付いたのが、緑色のカメムシを多く目すること。

調べてみると、緑色のカメムシは比較的暖かい地域を好む傾向が見られ、一方、茶色のカメムシは寒冷な地域でも生息できるようです。

数日前、山形県で緑色のカメムシが大量発生したというニュースを目にしました。

「ツヤアカカメムシ」という、本来は関東から西の地域に生息するカメムシだということですが、今回は、台風や前線に乗ってやって来たのではないかと推測されるということでした。

でも、この大量発生の原因は、それだけではないような気がします。

変温動物である昆虫は、温度の変化に極めて敏感です。昨今の地球温暖化は、昆虫の分布域の変化を生じさせ、北への拡大がみられるようです。

これは他の生き物においても同様です。

例えば、秋になると、ロシアから宮城県の伊豆沼を訪れる大型の水鳥「マガン」の一部は南下せず、これまで中継地だった能代市の小友沼で越冬するようになったそうです。どうやら、雪も少なく、沼も凍らなくなった環境が、マガンの行動を大きく変えてしまったようです。

日本の四季は今後、「二季」になる可能性があるという警告もあるように、地球温暖化によって四季の長さが変わってきています。それは私たち自身ではなかなか捉えにくいものですが、環境の変化は生き物たちが如実に教えてくれます。

